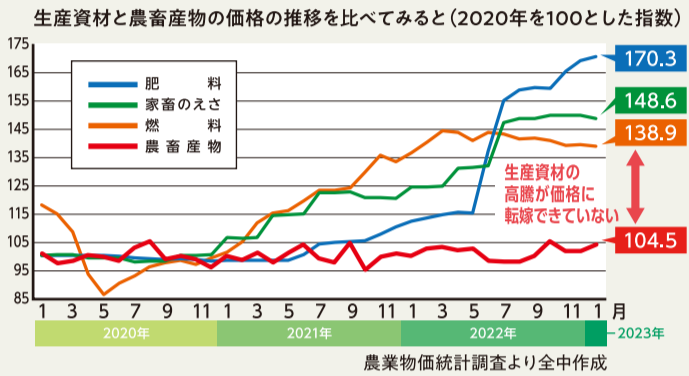




子どもたちの未来のために今、日本の「食」を選ぼう。

生産資材の高騰で、苦境に立つ生産者。

農業生産に欠かせない肥料、家畜のえさ、燃料などは、かつてない値上がりが続いています。生産資材の高騰と上がらない価格の板挟みで、このままでは農業を続けたくても続けられないという生産者の悲鳴が聞こえてきます。

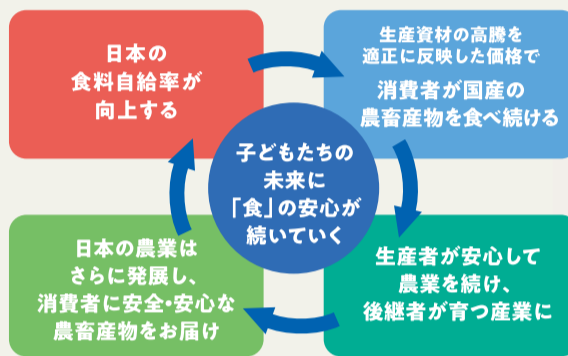


農畜産物の適正な価格をみんなで考え、生産者を応援。

生産資材の高騰などで、今、生産者は苦境に立たされています。農業は土を耕し、苗を植え、育てて、収穫するという、時間と手間がかかる仕事。いったん衰退してしまえば、回復が難しいのです。今、国産の農畜産物の適正な価格をみんなで考えることが必要ではないでしょうか。

国産の農畜産物を選び、食べる。それは、子どもたちの未来を選ぶこと。

子どもたちの未来に日本の「食」をつなげることは、「国産の農畜産物を選び、食べる」という身近な行動に、その答えがあります。それはまた、私たちの世代の責任ともいえるでしょう。日本の農業が持続可能であるために、適正な価格で国産農畜産物を選び、食べて、日本の農業を応援していきましょう。



JAグループサポーター 林修



耕そう、大地と地域の未来。



JAの食農教育

富永小学校でサツマイモ苗植え

5月8日、富永小学校の食農教育の一環で、1年生12人、2年生8人を対象にサツマイモ苗の植え付け体験をしました。身近な食べ物の「ジャガイモ」と「サツマイモ」は、同じ「イモ」に分類されているけれども実は、ジャガイモとサツマイモはまったくちがう植物であること。ジャガイモはナス科の植物で、茎が太ってできたもの。一方、サツマイモは朝顔と同じヒルガオ科の植物で、根が太ってできたものであることを学んでもらいました。また、苗の植え方によってできる大きさの違いや、太陽に向けて植え付けることなどを教えてもらいながら、児童たちは丁寧に作業を行います。畑で出会う虫にも興味を示しながら元気いっぱい植え付けをし、最後に水やりをして出前授業は終了しました。秋の収穫が楽しみです。今後も普段食べる食のことや農業を体験し、学んでもらえればと思います。



夏野菜を育ててみよう

富永小学校の3年生16名は、5月11日にトマト、きゅうり、オクラなどの夏野菜を校庭の畑に植え、丸なすのみ一人一鉢で植えました。講師には「高月支店ふれあい活性化委員」の安藤さんをお迎えし行われました。講師の安藤さんは「高月丸なす」を育てておられ、種を絶やさないよう継承されており、児童たちが事前に考えていた「高月丸なす」に関する質問(歴史や育て方、おすすめメニューなど)について回答し児童は熱心に聞いていました。今回は時期的なこともあり「高月丸なす」ではありませんでしたが、7月頃には立派な丸なすができるのを児童たちは楽しみに育ててほしいです。



速水こども園で贈呈式

5月9日JA北びわこの福島会長が速水こども園を訪問し4歳児と5歳児25名へ夏野菜苗の贈呈式を行いました。園児から「ありがとう」と元気な声でお礼の言葉をいただき福島会長は「水やりを頑張って元気に大きく育ててください」と伝えました。その後、園児たちはおじいちゃんおばあちゃんと一緒に園庭の畑に植え付けをしました。JAでは今後も子供たちに農業の楽しさや食の大切さを伝える活動を続けていきます。



★6月のあなたの運勢★

双子座 【全体運】好情報をキャッチでき状況は好転へ。好奇心のアンテナを高く掲げておきましょう。習い事にもツキがあります 【健康運】運動は仲間と一緒に。楽しみながら長続きできます 【幸運の食べ物】ソラマメ

牡牛座 【全体運】スケジュールは詰め込み過ぎず余裕を持って。会話を楽しむゆとりがいい流れを運んでくれます。外出にツキ 【健康運】慌ててけがなどしないように。安全第一で 【幸運の食べ物】ミョウガタケ

牡羊座 【全体運】コミュニケーション運が活発化。人との交流にツキがあります。新しい習い事を始めるのもお勧め。金運も良好 【健康運】体力アップの好機。ハードなトレーニングもOK 【幸運の食べ物】オクラ

TAC担当者が現場研修

J A北びわこの営農振興課TAC担当者5名は4月20日から4日間に分かれて、当J Aの子会社である(有)アグリサポート北びわこで現場研修を行いました。

TAC担当者は日常業務で、地域農業の担い手を訪問し、農家の視点に立った情報提供、課題解決・提案を行い、担い手との信頼関係の強化と、取引の拡大を目標に活動しています。実際に現場で体験することによって、農業に対する見識を広げ、体験したことを日々TAC活動に活用することを目的に実施しました。



今回の現場研修では田植え機への苗の積み込みや機械に乗車しての田植えを体験、また、田植え前後の水管理のポイントなど指導を受けました。田植えが本格化した4月27日は天候にも恵まれ、青空のもと現場研修に当たったTAC2年目の児玉さんは「田植え機に乗車しての作業は初めてのことで、最初は真つ直ぐ走行することがとても難しく、苦戦しました。しかし、コツを覚えていただいたことで上手く走行することが出来ました。また、研修を受けたことで普段農家さんが行っている作業を経験することが出来ました。この経験を今後の業務に活かせるように、頑張ります。」と話していました。

小学生のための「お仕事ノート」

児童にJAのお仕事紹介

J A北びわこは、JAレーク伊吹と共同で、長浜市・米原市の両教育委員会が後援する冊子「小学生のためのお仕事ノート」にJAの仕事内容や取り組みを紹介しました。当JAは、元気を失いかけた日本の農業に新しい取り組みで元気を取り戻そうとする、水田キャベツの取り組みや、TAC担当職員



の仲間たちと協力して得られる達成感、農家さんからの感謝の言葉に仕事のやりがいが増えることを紹介しています。

地域密着力をいかしたこの冊子は、両市内の企業17社を掲載したB5判オールカラーで3,500部を発行。地域にゆかりのある企業を紹介し、児童にとって、お仕事を身近に感じ、学びにつなげることを目的に、小学校中学年を対象にした冊子で、両市の小学校34校へ届けられます。

未来を担う子どもたちにJAが地域の農業を守り、豊かである暮らしやすい地域づくりを目指していることを知ってもらい、「食」や「農業」に関心を持ってもらうとともに、JAをより身近に感じてもらうことを目的にJA共済「地域貢献活動助成金」を活用して冊子制作に協力。JAは今後も、夢あふれる未来を描く子供たちを応援します。

決断 人権

決断

沖縄県 宮古島市立西辺中学校 三年 うえはら みはる

上原美春さん

人権なんてもの、この世に存在するのだろうか。長い間ずっと考えてきた。

小学校一年生の頃から、私は明らかになじめなかった。「死ね」お前なんか居ない方がいい。そんな言葉を聞くのは日常茶飯事だったし、怪我を負わされる事も当たり前になった。先生や当事者同士の親を交えて話し合いをしても、母がクラス替えを頼み込んでも、容赦ないいじめは大人の目の届かないところで姑息に続けられ、徐々にエスカレートした。幼い私は「辛いのは私だけじゃない、もっと酷い事をされている人が世の中には沢山いるんだ」とそんな事を考えて、日々繰り返される攻撃から自分を守っていた。

大人の言う「辛いことがあればなんでも相談しなさい」なんて全くの綺麗事だと思ったし、人間が全員平等に生きられる世界なんてあるわけ無いと、そう思わないと毎日に耐えることが出来なかった。

小学校四年生のある日、一面に「死ね」と書かれた四枚の紙が私の机の上に置かれていたことがあった。そのひとつひとつ別の人が書いたようで、私が泣いている横でそいつらはクスクスと笑い合っていた。張り詰めていた何か切れたような気がして、この時は「逃げる」ことを決めたのである。幸いなことに母が転校を許してくれ、更に様々な機関に掛け合ってくれたことであの苦しさがたまたまなかった日常に一旦の終止符が打たれた。

逃げるという行為は、時に負けだとか、怠惰だとか、そういったふう

の経験たちである。逃げたことで変わろうと思えたきっかけもできた。初めて会う人に自分から挨拶をする。上原美春ですと、自己紹介してみる。小さいかもしれないけれど、私の中では前進の為の大きな一歩だ。

そして改めて人権を考えたとき、もしこの世に人権というものがあるとするならば、それはひとりひとりのより良い未来のための選択がどこかに受け入れられることではないかと思

う。痛みを耐えるだけが美德ではないと私は心から訴えたい。私をいじめた人達の心はどこか寂しかったのだろうか。家庭で何かあったのかな、友達がいなくなるのが怖くて、自分がいじめられるのが怖くて、私に刃を向けていたのかな。そんな事を今になって思う。

いじめは決して許されることではないし、他人に自分のストレスをぶつけていいはずない。ただ、今、その子たちの心の中にあつた暗い部分に触れられるとしたら、私をいじめなくてもそこから逃げられる逃げ道と一緒に見つけられるのではないかと思う。母がそうしてくれたように、その子なりの逃げ道を私は認めてあげられるのではないかと思う。

今の私の夢は、誰かの逃げ道を作れる人になること。母がしてくれたように、その人の選択を受け入れられる人になることだ。夢を叶えるために、法律を学びたい。その人がそのらしく生きられる道を一緒に探すことが出来るように、私は世の中の仕組みを知ってそれを生かせる仕事につきたいと考えている。

来年度の春から、私は高校生になる。学校から逃げ続けている私は、三月全日制の普通高校を受験するつもりだ。とても怖いけど、頑張りたい。高校生活の中で沢山選択の機会があるだろう。逃げたいと思うことも沢山あるだろう。けれど今、頑張れる気がしている。私には私の決断を最大限信じてくれる母がいる。そして私は、私が私らしく生きるための権利を確かに有しているのだから。

第四十一回(令和四年度)全国中学生人権作文コンテスト

主催・法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会 法務副大臣賞 受賞作品



やさしさ・ふれあい

子どもたちの尊厳を守るための「子どもの権利条約」

地球上のすべての18歳未満の子どもが社会的に保護され、基本的人権が尊重されるために「児童の権利に関する条約」が1989年11月、国連で採択されました。2022年3月現在、196の国と地域で批准され、日本も1994年に批准しています。

子どもたちは暴力・虐待・搾取から守られて幸福に生きられる権利がある!



また、国連は2000年に「武力紛争における児童の関与」と、「児童の売買、児童買春及び児童ポルノ」に関する選択議定書を採択し、日本も批准しています。さらに2011年には「通報手続き」に関する選択議定書も採択されました。

JAグループ滋賀

発行 / JA滋賀中央会・JA滋賀同和对策本部 〒520-0807 大津市松本一丁目2-20 TEL 077(521)1619 http://www.jas.or.jp/



農産物直売所 ゆめまる館だより

地元産 トマト・キャベツ・ホウレンソウ・きゅうり・ナス

特別栽培米コシヒカリプレミアム米

30kg 9,600円 好評発売中!!!

店頭精米・量り売りもいたします

お花・神・仏花等も品揃え豊富でお待ちしております



LINE公式アカウント **ゆめまる館の友だち募集中!**

ゆめまる館の最新情報をお知らせします!

住所 / 高月町高月1340-1

営業時間 / 9:30~16:00

定休日 / 毎週木曜日

電話番号 / 0749-85-6033

手作りお弁当・お惣菜販売しています!



この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。 GREEN PRINTING JPPF P-B10168

魚座 【全体運】計画通りに進めようと躍りになるのは逆効果。少しずつ微調整しながら進めよう。下旬にはうまく整います 【健康運】薬膳など健康にいいメニューを取り入れて 【幸運の食べ物】ラッキョウ

水瓶座 【全体運】ハプニングの予感。忙しくなりそうですが大きな成果が期待できます。ピンチはチャンスなので冷静に対応を 【健康運】うっかりのけがに注意。安全確認は丁寧に 【幸運の食べ物】トウモロコシ

山羊座 【全体運】良好ですがペースダウンの時期なので予定を詰め込み過ぎないように。ゆとりある行動を心がけると好結果に 【健康運】古傷、病後のケアはしっかりと。温泉にツキ 【幸運の食べ物】シロウリ